

# 土木工事積算基準の 改定・追加・訂正

適用年月日（令和5年（2023年）12月1日以降積算基準日適用）

区分	ページ	改定	現行	備考
道路編  302 付属施設 工  302-010 ガードケ ーブル設 置工  運用資料	付属-5	<p>302-010 ガードケーブル設置工</p> <p>土木工事標準積算基準書(道路編)第Ⅳ編 道路 第2章 付属施設 防護柵設置工①-1 ガードケーブル設置工を適用するにあたっての留意事項（追記）</p> <p>（注）1. 中間端末支柱の建込は、端末支柱の歩掛を適用のこと。</p> <p>2. 端末支柱及び中間端末支柱は基礎コンクリートと一体で設置（プレキャスト製品等）とし、材料費は「単価コード表 24-1 ガードケーブル端末支柱（基礎ブロック含み）」、設置歩掛は、「302-010-03 端末支柱（基礎付）設置・撤去」による。なお、現場条件等により現場打コンクリートとする場合は、土木工事標準積算基準書(道路編)第Ⅳ編 道路 第2章 付属施設 防護柵設置工①-1 ガードケーブル設置工による。</p>	<p>302-010 ガードケーブル設置工</p> <p>土木工事標準積算基準書(道路編)第Ⅳ編 道路 第2章 付属施設 防護柵設置工①-1 ガードケーブル設置工を適用するにあたっての留意事項（追記）</p> <p>（注）1. 中間端末支柱の建込は、端末支柱の歩掛を適用のこと。</p> <p>2. 端末支柱の施工歩掛には「コンクリート基礎は、「第Ⅱ編4章①コンクリート工」により別途計上する」（現場打ち）と記載されているが、端末支柱及び中間端末支柱の基礎コンクリートは、現場打ちとブロック（二次製品）で経済性、施工性の比較を行い、ブロックとする場合は、「単価コード表 24-1 ガードケーブル端末支柱（基礎ブロック含み）」による。また、ブロックの設置歩掛は、「302-020-03 端末支柱（基礎付）設置・撤去」による。</p>	プレキャスト原則化に伴い改定

### 302-010 ガードケーブル設置工

土木工事標準積算基準書(道路編)第IV編 道路 第2章 付属施設 防護柵設置工①-1 ガードケーブル設置工を適用するにあたっての留意事項(追記)

- (注) 1. 中間末端支柱の建込は、末端支柱の歩掛を適用のこと。  
 2. 末端支柱及び中間末端支柱は基礎コンクリートと一体で設置(プレキャスト製品等)とし、材料費は「単価コード表 24-1 ガードケーブル末端支柱(基礎ブロック含み)」、設置歩掛は、「302-010-03 末端支柱(基礎付)設置・撤去」による。なお、現場条件等により現場打コンクリートとする場合は、土木工事標準積算基準書(道路編)第IV編 道路 第2章 付属施設 防護柵設置工①-1 ガードケーブル設置工による。

#### 1. 適用範囲

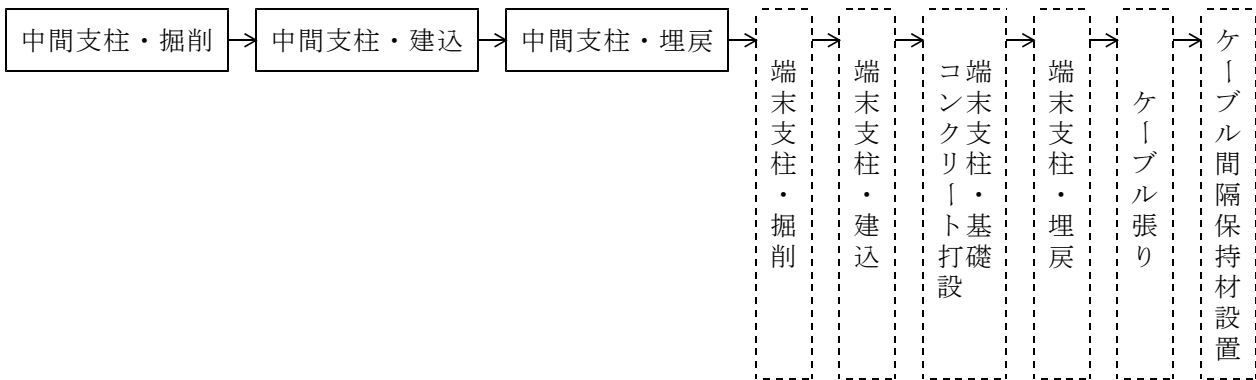
本資料は、ガードケーブルの設置及び撤去に適用する。

#### 2. 施工概要

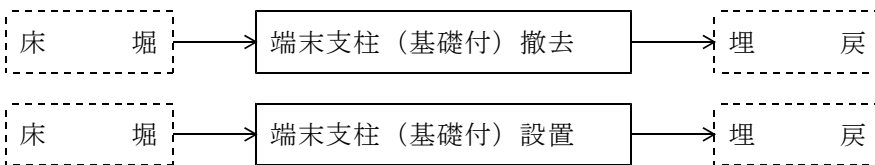
施工フローは、次図を標準とする。

#### 施工フロー

土中建込用(人力施工)



末端支柱(基礎付)設置・撤去



(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。

#### 3. ガードケーブルの種類

ガードケーブルの種類は、次表を標準とする。

表3.1 ガードケーブルの種類

区分	規格			ケーブル条数
	ランク1	ランク2	ランク3	
路側用 土中建込用	Gc-A-6E	Gc-A2-6E	Gc-A3-5E	5
	Gc-B-6E	Gc-B2-6E	Gc-B3-5E	4
	Gc-C-6E	Gc-C2-6E	Gc-C3-5E	3

単価表の改定・追加・訂正

ページ

**廃止**

適用年月日

令和5年(2023年)12月1日

※適用可能なものについては順次適用

廃止  
P100

**24 . 防護施設**

24-1 ガードケーブル

ZAB8112000	ガードケーブル 端末支柱	標準型 Gc-B(4) 塗装 基礎ブロック 3300×1200×600mm	基
ZAB8113000	ガードケーブル 端末支柱	標準型 Gc-B(4) 亜鉛メッキ 基礎ブロック 3300×1200×600mm	基
ZAB8114000	ガードケーブル 端末支柱	標準型 Gc-C(3) 塗装 基礎ブロック 3000×1000×600mm	基
ZAB8115000	ガードケーブル 端末支柱	標準型 Gc-C(3) 亜鉛メッキ 基礎ブロック 3000×1000×600mm	基
ZAB8118000	ガードケーブル 端末支柱	耐雪型 Gc-B(4) 塗装 端末補助支柱含 基礎ブロック 3300×1200×600mm	基
ZAB8119000	ガードケーブル 端末支柱	耐雪型 Gc-B(4) 亜鉛メッキ 端末補助支柱含 基礎ブロック 3300×1200×600mm	基
ZAB8120000	ガードケーブル 端末支柱	耐雪型 Gc-C(3) 塗装 端末補助支柱含 基礎ブロック 3000×1000×600mm	基
ZAB8121000	ガードケーブル 端末支柱	耐雪型 Gc-C(3) 亜鉛メッキ 端末補助支柱含 基礎ブロック 3000×1000×600mm	基
ZAB8122000	ガードケーブル 中間端末支柱	標準型 Gc-B(4) 塗装 基礎ブロック 3300×1200×600mm	基
ZAB8123000	ガードケーブル 中間端末支柱	標準型 Gc-B(4) 亜鉛メッキ 基礎ブロック 3300×1200×600mm	基
ZAB8124000	ガードケーブル 中間端末支柱	標準型 Gc-C(3) 塗装 基礎ブロック 3000×1000×600mm	基
ZAB8125000	ガードケーブル 中間端末支柱	標準型 Gc-C(3) 亜鉛メッキ 基礎ブロック 3000×1000×600mm	基
ZAB8126000	ガードケーブル 中間端末支柱	耐雪型 Gc-B(4) 塗装 端末補助支柱2本含 基礎ブロック 3700×1200×600mm	基
ZAB8127000	ガードケーブル 中間端末支柱	耐雪型 Gc-B(4) 亜鉛メッキ 端末補助支柱2本含 基礎ブロック 3700×1200×600mm	基
ZAB8128000	ガードケーブル 中間端末支柱	耐雪型 Gc-C(3) 塗装 端末補助支柱2本含 基礎ブロック 3700×1000×600mm	基
ZAB8129000	ガードケーブル 中間端末支柱	耐雪型 Gc-C(3) 亜鉛メッキ 端末補助支柱2本含 基礎ブロック 3700×1000×600mm	基
Z004228001	ガードケーブル 端末補助支柱 耐雪型	Gc-A-E 塗装	本
Z004226049	ガードケーブル 中間支柱 耐雪型	Gc-A-E 塗装	本
Z004226050	ガードケーブル 中間支柱 耐雪型	Gc-B-E 塗装	本
Z004226051	ガードケーブル 中間支柱 耐雪型	Gc-C-E 塗装	本
Z004226052	ガードケーブル 中間支柱 耐雪型	Gc-A-E メッキ	本
Z004226053	ガードケーブル 中間支柱 耐雪型	Gc-B-E メッキ	本
Z004226054	ガードケーブル 中間支柱 耐雪型	Gc-C-E メッキ	本
Z004227049	ガードケーブル 中間支柱 耐雪型	Gc-A-B 塗装	本
Z004227054	ガードケーブル 中間支柱 耐雪型	Gc-C-B メッキ	本

備考1. ケーブル材質はJIS G 3525 ワイヤロープによる。

- 規格欄の ( ) はケーブルの条数であり、ケーブルの単価は各条数セットのm当たり価格である。
- 支柱のメッキ及び塗装の規格は「防護柵の設置基準・同解説(平成28年12月)(社)日本道路協会発行」による。
- 中間支柱にはブラケットを含む。
- 塗装仕上げ品の塗装は白色を標準とする。

**この部分が廃止となります**

6. 端末基礎ブロックを含む支柱単価の使用にあたっては、場所打ちコンクリート基礎と経済性、施工性の比較検討を行い使用すること。

7. 基礎ブロックを含む支柱の単価には、ブロックの設置費は含まれない。

8. ガードケーブル指定色への塗り替えの単価は、支柱30%割増し、ブラケット30%割増しとする。